

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	118 行政バス運行経費	会計	01	一般会計
基本	51 市内交通機関の利便性を高める	款	01	総務費
策		項	02	総務管理費
策	1 バスの利便性向上	目	06	企画費
		細目	105	地域振興経費
	細々目	01		行政バス運行経費
基本計画該当頁		180		行革大綱の重点事項番号
担当部課	コード	550100		評価者
	名称	伊賀支所総務振興課		氏名
		藤澤 義彰	連絡先	45 - 9111 (内線) 230

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
交通空白地帯における市民 (※対象件数)	通学、通院、通勤等に移動手段を確保する。
根拠法令・要綱等	
開始年度	平成 14 年度
終了年度	平成 年度
事業内容	<p>柘植、西柘植線・西柘植、壬生野線・希望ヶ丘線の3路線で、1日 18便運行している。直営方式で、29人乗りバス2台、日・祭日・年末年始を除き毎日運行した。</p> <p>状況変化等</p> <p>三重交通バスが平成19年10月から伊賀支所止めとなりました。従来の伊賀支所からのルートに柘植駅の停留所を加えた。21年度については、バス1台更新と1路線の時刻変更を予定している。</p>

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	補助	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	---	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H19	H20	H21	H22
運行便数	便	目標 5,292 実績 5,292	目標 5,292 実績 5,292	5,292	5,292
ルート等についてまちづくり協議会と協議	回	目標 2 実績 2	目標 2 実績 2	2	2
ルート等について運転手と協議	回	目標 2 実績 2	目標 2 実績 2	2	2

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H19	H20	H21	H22
収支率	運賃維持可能な収支であるか	%	目標 35.6 実績 16.5	目標 17.5 実績 23.9	18.9	23.6
年間利用者数	需要があるか	人	目標 25,000 実績 22,794	目標 23,000 実績 16,307	16,000	16,000

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	公共交通機関の空白地域における交通弱者等に対し移動手段を確保することは、生活する上で必要であるが、民間事業所のサービスだけでは確保ができないため、市が補完する必要がある。柘植まちづくり協議会より三重交通バスの乗継時間について、伊賀支所、出発・到着時間に行政バスが余裕をもって5分前に到着できるよう時間要望が出ている。
有効性	3	移動手段の確保ができているという点では有効性は高いと考えるが児童生徒の減少により利用者は減少している。
達成度	4	地域住民代表の方々と運転手を交えて協議を重ねて現行の時間ルートを設定している。三重交通バスセンターからの伊賀支所、出発、到着時間に間に合う運行時間ルート停留所の数を見直す必要がある
効率性	4	20年1月1日より運賃を子供100円中学生以上200円に値上げすることにより採算性の好転がはかれた。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	朝夕の通勤、通学時を除き昼間の乗車時間調査を行い運行時間ルートの変更等の検討をする。

進捗状況	年度	平成19年度 決算内容			平成20年度 決算内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容			平成23年度 計画内容			平成24年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額															
委託	←	運転手報酬等	5	7,991	運転手報酬等	5	7,950	運転手報酬等	5	8,003	運転手報酬等	5	8,200	運転手報酬等	5	8,200	運転手報酬等	5	8,200
		燃料費等	2	3,034	燃料費等	2	2,344	燃料費等	2	2,720	燃料費等	2	3,200	燃料費等	2	3,200	燃料費等	2	3,200
工事	←							バス購入費	1	3,440									
進捗率 (%)		事業費計(A)	Σ	11,025	事業費計(A)	Σ	10,294	事業費計(A)	Σ	14,163	事業費計(A)	Σ	11,400	事業費計(A)	Σ	11,400	事業費計(A)	Σ	11,400
事業投入人員		人件費(B)	0.7	人 5,040															
フルコスト (A)+(B)				16,065			15,334			19,203			16,440			16,440			16,440

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	11,025	10,294	14,163	11,400	11,400	11,400	
国庫支出金			1,892				
県支出金	2,538	3,155	2,480	2,600	2,600	2,600	
地方債							
受益者負担							
その他	1,822	2,762	2,868	2,800	2,800	2,800	
一般財源	6,665	4,377	6,923	6,000	6,000	6,000	
計	11,025	10,294	14,163	11,400	11,400	11,400	
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	行政サービス巡回車使用料 1,822 市町村自主運行バス運行費補助金	行政サービス巡回車使用料 2,762 市町村自主運行バス運行費補助金	行政サービス巡回車使用料 2,868 地域活動基盤交付金 55% 1,892 市町村自主運行バス運行補助金	行政サービス巡回車使用料 2,800 市町村自主運行バス運行補助金	行政サービス巡回車使用料 2,800 市町村自主運行バス運行費補助金	行政サービス巡回車使用料 2,800 市町村自主運行バス運行補助金